

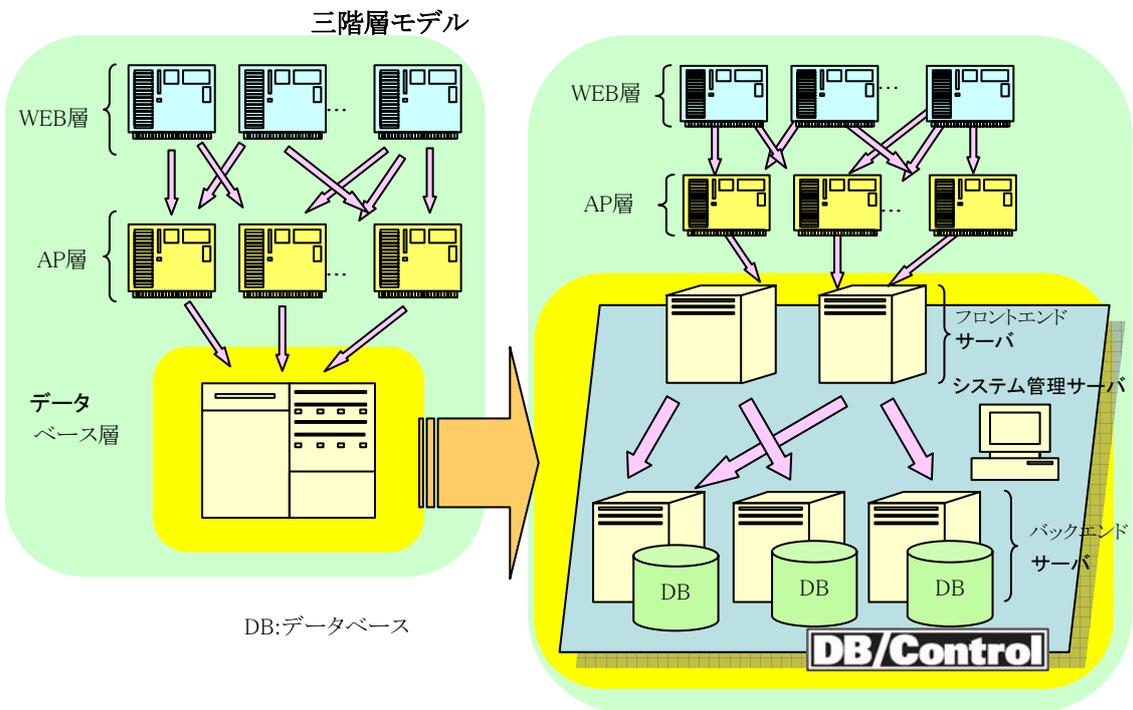
平成19年10月2日

【報道関係者各位】

データアクセス株式会社(代表取締役:香西 省治、本社:新宿区西新宿6-16-6 タツミビル10階、2004年12月設立、以下当社)は、自社開発のDBMS^(※1)クラスタリング^(※2)・ソフトウェア「DB/Control(ディービー・コントロール)」を新たにPostgreSQL^(※3)に対応させ、その販売を10月2日より開始することとしました。

「ディービー・コントロール」は、オープン・ソース・ソフトウェア(OSS)^(※4)のDBMSを使用して高速検索を実現する負荷分散型データベースを構築するソフトウェアです。当社が開発した独自技術により、3階層モデル^(※5)のデータベースサーバ層をフロントエンドとバックエンドの2階層に分け、データベースアクセス要求処理を効率化し、高速なレスポンスを実現します。OSSのDBMSを商用利用する場合に懸念されてきた拡張性や耐故障性の問題を解決し、導入及び運用コストの削減に貢献します。バックエンドサーバ(データベースサーバ)用とフロントエンドサーバ用、システム管理用のソフトウェアで構成され、RedHatEnterprise 4または5、Solaris10上で動作します。

OSSのDBMSとして従来はMySQL^(※6)のみに対応しておりましたが、この度新たにPostgreSQLに対応いたしました。



「ディービー・コントロール」は、バックエンドサーバで同一内容のデータベース複製を保持するいわゆるレプリケータ^(※7)として動作します。フロントエンドサーバは、バックエンドサーバのロードバランサ(負荷分散)として機能し、AP(アプリケーション)層からのデータベース接続要求を最適なバックエンドサーバに割当てます。各バックエンドサーバは、フロントエンドサーバから受信し

たデータベース処理要求を分析し、データベースの変更を伴わない検索系の処理要求であれば、バックエンドサーバ上のデータベースを用いて処理します。一方、フロントエンドサーバから受信したデータベース処理要求がデータベースの変更を伴う更新系の処理要求の場合は、他のバックエンドサーバ上でも同一の処理要求を実行し、全てのバックエンドサーバの内容を一致させます。また、故障が発生したバックエンドサーバは自動的にシステムから切離され、残りのサーバでサービスを継続します。これらの機能により、データベースシステムの拡張性と耐故障性の課題を解決し、運用コストの削減に貢献します。

主な特長

- ・ 検索処理要求に高い応答性能とサービス無中断を要する負荷分散型データベースシステムを安価に構築します。
- ・ ミドルウェアとして動作し、既存システムにも簡単に導入できます。
- ・ web ブラウザ GUI でシステム監視制御や、サービス無中断でサーバ増減設が可能。

※DB/Control の詳細は、当社ホームページ(<http://www.dacc.jp>)をご覧ください。

ライセンス価格は 100 万円から(バックエンドサーバ3台まで。システム管理ツール含む)。当社または丸紅情報システムズ株式会社で販売いたします。

【データアクセス株式会社について】

データアクセス株式会社(資本金 1,000 万円)、DBMS クラスタリング・ソフトウェア DB/Control の開発・販売と DB/Control の利用を含むネットワークビジネスコンサルティング事業を展開しています。なお、DB/Control の研究開発事業計画は、東京都の「中小企業の創造的事業活動の促進に関する臨時措置法」(通称、創造法)の認定を取得し(認証番号 3713 号)、さらに(財)東京都中小企業振興公社の平成 18 年度経営・技術活性化助成事業の創造助成事業対象(No.4023)となっております。

- *1 DBMS(DataBase Management System) :データベース管理システム
データベースを管理し、データに対するアクセス要求に応えるソフトウェア。データの形式や利用手順を標準化し、特定のアプリケーションソフトウェアから独立させることができる。
- *2 クラスタリング(clustering)
複数のコンピュータを相互に接続し、ユーザや他のコンピュータに対して全体であたかも 1 台のコンピュータであるかのように振舞わせる技術。システムを構成する一部のサーバが停止してもシステム全体が止まることはなく、処理を続行したまま修理や交換が行える。
- *3 PostgreSQL(ポストグレエスキューエルまたはポストグレス)
カリフォルニア大学バークレー校で開発された POSTGRES をベースにしたオブジェクトリレーショナルデータベース管理システム(ORDBMS)。オープン・ソース・ソフトウェア。近年、機能、信頼性ともに目覚ましい発展を遂げており、商用の DBMS と遜色が無くなってきている。
- *4 OSS(Open Source Software) オープン・ソース・ソフトウェア
ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを、インターネットなどを通じて無償で公開し、誰でも

もそのソフトウェアの改良、再配布が行なえるようにすること。また、そのようなソフトウェア。

*5 3階層モデル (three tier model) 別名:3ティア・モデル

主としてインターネット、ビジネスにおけるサーバ・システム構築法の1種で、サーバを用途や稼働させるアプリケーションで分類し、3階層に分けてモデル化したもの。Web層、AP(アプリケーション)層、データベース層の3階層に分けることで、システム全体の拡張性を高めることが可能となる。

*6 MySQL(マイエスキューエル)

MySQLとは、1995年にフィンランドのMichael Wideniusによって開発されたリレーショナルデータベースを管理するソフトウェアの名称。オープン・ソース・ソフトウェア。高速性と堅牢性に定評がある。

*7 レプリケータ(Replicator)

複数のデータベースサーバ上でデータの複製を行うソフトウェア。DB/Controlはレプリケータとして動作し、任意のバックエンドサーバでの変更を残りのバックエンドサーバに反映させることができます。

■本件お問い合わせ先

・データアクセス株式会社

代表取締役 香西省治(こうさい しょうじ)

TEL 03-5325-4337

E-mail dbcontrol@dacc.jp

URL <http://www.dacc.jp>

・丸紅情報システムズ株式会社

ITソリューション事業部

営業開発室 BIZコンサルティング課

小濱義之(こはま よしゆき)

東京 TEL 03-5778-8712